

教職員研究チーム活動状況報告書

代表者の所 属・職・氏名	芦屋市立 打出浜小学校 職・氏名 教諭 野村 大祐	研究チーム名 (芦屋市小学校体育研究会)
-----------------	------------------------------	---------------------------

研究テーマ分類番号 (6)

(1)研究テーマ
心を育てる授業づくり ～体力向上を視野に～
(2)研究経過及び具体的な取組
<p>1 1月現在までの研究経過は以下の通りである。</p> <p>メンバーの年齢層が若いことも踏まえ、低・中・高学年の3グループにわかれ、授業や子どもについての悩みの共有を図りながら、互いによりよい授業づくりについて実践を交流し合いながら研究を進めた。</p> <p>5月-「子どもの捉え方」「1学期の授業づくり」について (実施場所) 芦屋市立精道小学校 10名参加 学年グループに分かれセッションを行い、講師の先生に助言をいただく。</p> <p>7月-「水泳の授業づくり」について (実施場所) 芦屋市立朝日ヶ丘小学校 8名参加 授業公開と事後研に参加し、講師の先生に助言をいただく。</p> <p>8月-「体育で何を教えるのか」体力向上について考える (実施場所) 芦屋市立精道小学校 10名参加 学年グループに分かれセッションを行い、講師の先生に助言をいただく。</p> <p>10月-「ボール運動の授業づくり(中学年)」について (実施場所) 芦屋市立朝日ヶ丘小学校 10名参加 授業公開と事後研に参加し、講師の先生に助言をいただく。</p> <p>11月-「ボール運動の授業づくり(高学年)」について (実施場所) 芦屋市立打出浜小学校 8名参加 授業公開と共に、ビデオカメラにて授業を分析。 他校の研究会参加者の報告会 (実施場所) 芦屋市立精道小学校 10名参加 個々の報告を聴き合い、今後の方向性について講師の先生に示唆していただく。</p> <p>子ども個々人の成長発達の側面から子どもを捉え、「体育を通してならどう伸ばすことができるか」を共に追究することにより、体育科の究極の目標でもある「心身ともに健康で生活を明るくする態度を養っていく」授業づくりの大切さを再確認し、そのために「何を視点に取り組んでいけばいいか」について少しずつ明らかになってきた。</p> <p>「心を育てる」授業づくりの観点は「心を動かす」という観点に変容し、それは一教師の成長だけでなく、学校全体を巻き込んだ研究に発展していく可能性が含まれていることも明らかになってきた。</p>